

会 告

2025 年度 日本水文科学会 学術大会

2025 年度の学術大会は法政大学・市ヶ谷キャンパスで開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

1) 期日 2025 年 10 月 18 日 (土) ~ 10 月 19 日 (日)

2) 会場 法政大学・市ヶ谷キャンパス BT26 階 スカイホール
〒102-8160 東京都千代田区富士見 2 丁目 1 7-1



- 【JR 線】 総武線：市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩 10 分
- 【地下鉄線】 都営新宿線：市ヶ谷駅下車徒歩 10 分
- 【地下鉄線】 東京メトロ有楽町線：市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩 10 分
- 【地下鉄線】 東京メトロ東西線：飯田橋駅下車徒歩 10 分
- 【地下鉄線】 東京メトロ南北線：市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩 10 分
- 【地下鉄線】 都営大江戸線：飯田橋駅下車徒歩 10 分



※⑤のボアソナード・タワー 26階です

3) 大会費用

参加費

正会員（一般）	5,000 円
正会員（大学院・学部）	3,000 円
非会員（一般）	6,000 円
非会員（大学院・学部）	4,000 円
名誉会員，招待者	無料

懇親会費

一般	6,000 円
大学院・学部	4,000 円

* 集金は当日の受付で実施します。お釣りの無いように準備をお願いいたします。

* 一般公開企画（身近な環境）については参加費無料です。

4) 大会概要

10月18日(土) 10:00~20:00(予定)

開会式, 一般口頭発表およびポスター発表, 総会, 懇親会

10月19日(日) 9:00~17:00(予定)

特別企画, 一般公開企画, 一般口頭発表およびポスター発表*

(*発表数が多い場合19日に発表の場を設ける可能性があります)

【特別企画】

2025年度日本水文科学会学術大会シンポジウム「水文科学の展望」

小野寺真一(日本水文科学会会長)

2025年度日本水文科学会学術大会では、「水文科学の展望」と題するシンポジウムを企画いたしました。皆様の積極的なご参加・ご協力のもと、活発なご議論を期待いたします。

SDGsは2030年までに達成すべき目標として設定されましたが、21世紀になって25年が経過した現在、当該の年限まで残り5年という節目を迎えました。そこで、本学会においても、改めて将来の地球や社会に対して、「水文科学」の役割を問うという目標を設定しました。現在に至るまでの本学会のこれまでの総括とともに今後25年間の社会や地球に対する「水文科学」の役割を展望したいと思っております。

谷口真人前会長の総説(本誌53巻)では、「水文学」の研究フレームが帰納—演繹軸と地域—地球軸の中で整理されていますが、地域的で帰納的な「水の多様性」を探求する視座が日本水文科学会の研究目標と調和的であると考えられます。また、2025年3月に開催されたユネスコ政府間水文学計画(IHP)50周年記念シンポジウム「水文学の最先端と変化する世界における水の安全保障への貢献」において、水文学の動向と今後の役割と課題について議論がなされ、提言書として取りまとめられています。その中で、河川水文学、地下水水文学、農業水文学、森林水文学、社会水文学、グローバル水文学について、各分野の動向と課題が提示されるとともに、特に個々の「知の統合」の必要性が強調されています。

以上の経緯を踏まえて、今期の本学会では、他の研究領域との融合や統合の実績を含めた「水文科学」における研究スコープを改めて精査するとともに、地域、社会、国際的な貢献について学会の現状(樋口篤志前常任委員長による本誌53巻巻頭言など)を踏まえて評価していくことを目標とし、ワーキンググループを2つ(将来研究構想ワーキンググループ、運営検討ワーキンググループ)立ち上げて、検討しています(小野寺による本誌55巻巻頭言を参照のこと)。

以上を踏まえ、今期における本学会の目標達成に向けた第一歩として、以下のような構成でシンポジウムを開催したいと考えます。

[話題提供]

- ・「水文学」関連の国内・国際学会の動向と展望：谷口真人（総合地球環境学研究所）
- ・「水文科学」の研究動向と展望：小野寺真一（広島大学）・将来研究構想ワーキンググループ
- ・本学会の現状と役割：飯田真一（森林総合研究所）・運営検討ワーキンググループ

[ポスターセッションあるいは将来研究構想に関連した講演（2件程度予定）]

[コメント・総合討論]

- ・水文・水資源学会の視点：檜山哲哉（名古屋大学）
- ・陸水物理学会の視点：鈴木啓助（信州大学名誉教授）
- ・企業の視点：中島 誠（国際航業株式会社）
- ・学会創設期メンバーの視点：森 和紀（日本大学名誉教授）
- ・若手会員の視点：榊原厚一（信州大学）
- ・総合討論

【一般公開企画】

身近な「環境」：ポスターセッション

水環境について関心を持ち様々な活動を続けてこられたNPO、小・中・高校生、市民の皆様と広く交流する場として、身近な「環境」と題した一般公開企画を行います。詳しくは下記発表申込方法をご覧ください。

5) 発表申込方法

【一般研究発表】

下記リンクから登録を行なってください。記載に従い発表申し込みおよび参加登録を行ってください。学会ホームページの指示による発表要旨原稿の提出をもって、発表申し込みの受付とします。発表要旨原稿提出の締め切りは、8月22日（金）→31日（日）（17時）です。

発表要旨原稿は、本文1,000字以内で図表を含むこともできますが、**指定様式（A4版）1ページ**で作成し、**PDFファイル**にして提出してください。

なお、一般研究発表（口頭発表）は1人1題を原則とします。ただし、他種の発表との重複、本人が口頭発表を行わない連名による重複はかまいません。また、発表者の中に会員がいれば、筆頭発表者が非会員でも発表することができます。

大会時、筆頭発表者が35歳以下の会員の発表を対象に、優秀発表賞の選考および表彰を行います。発表登録時に若手優秀発表審査希望にチェックを入れてください。

【発表登録 URL】

<https://docs.google.com/forms/d/1vZxaItqYBkzpTFH6DksMcl8FbGx9kPvky6LygOK-wLI/edit>



【一般公開企画「身近な環境」】

発表を希望される方は、以下の通り、申し込みをお願いいたします。

締め切り：2025年8月 ~~22日（金）~~ → 8月31日（日）

発表者の参加費：無料

申込み・問合せ先：2025年度学術大会 実行委員会

一般公開企画係 E-mail: suimon.shukai@gmail.com

申込み内容：上記のメールアドレスに、以下の内容をお送りください。

- ①団体もしくは個人名、代表者（高校生以下は、顧問の教員や引率者）の連絡先。今後、詳細や諸連絡などは、代表者の E-mail にご連絡いたします。
- ②発表タイトル、発表者（連名可、代表発表者に*印）
- ③発表内容の概要を500字以内でまとめて頂き、テキスト形式にて E-mail に添付してください。研究活動の目的、方法、結果などを簡単に記述してください。
- ④申し込みいただいた発表概要、発表者、研究タイトルなどは、学会ホームページにて公開させていただきます。詳細は、申し込み後にご案内いたします。

6) 参加登録方法

参加登録は、9月30日(火) (17時) までに下記リンクより行ってください。

注) 発表申し込みがお済みの方も参加登録をお願いいたします。

【参加登録 URL】

<https://docs.google.com/forms/d/1yOUZG76Hy2q44zBtydhlu6tgKh1d3jDLLsYALhad-Ek/edit>



7) 大会に関する問い合わせ先

2025 年度 日本水文科学会科学会 学術大会
実行委員会

E-mail: suimon.shukai@gmail.com